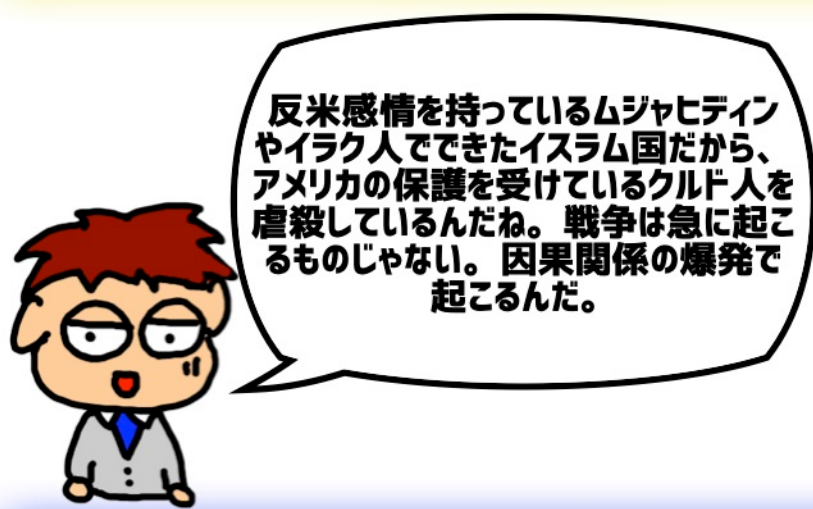


混乱に乗じてイスラム国登場

アサド政権と民衆の戦いが続く中、あのアルカイダが民衆側について戦うようになった。戦争に慣れていない民衆は最初はこれを歓迎。政府軍に抗戦することができた。

でも、次第にアルカイダの中でも特に過激な**バクダディ**を中心とするグループが**イスラム国 (ISIS)** を宣言。**アルカイダも「やり過ぎだ」と絶縁宣言するほど**。そしてこのイスラム国が混乱するイラクにいるムジャヒディン達と合流して、、、シリアとイラクに渡る地域を占領してしまったんだ(；(I)°)



どうなるこれからの世界！？

イスラム国のひどい行動が世界中で報道される中、アメリカやイギリスはなかなか行動を取れないでいる。それはイスラム国を攻撃することでシリアの独裁者アサド政権を助けてしまうからだ。元々民主化を応援する米英は民衆を応援していた。でもそこからまさかイスラム国が出てくるとは思ってもいなかったんだ。そして**反米感情の高いイラクと合流したイスラム国はアメリカにとってもものすごくやっかいな存在になってしまった。**

と同時にものすごいニュースが！

それまで採掘不能だったシェールガスという燃料を掘り出す技術をアメリカが開発！**もう燃料を輸入しなくてもよくなっちゃった (シェールガス革命)**

今までさんざん石油を求めて中東に介入していたアメリカの「利益」が無くなってしまったら、、、まさかこの状況で手を引かないよね、、、

というのが現在の情勢なんだ。戦争というのはものすごくフケザツだけど、

「経済」と「利害」という点では共通している。平和を導くカギもそこにあると思う。みんなで平和を考えよう！